

別添 「医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について」の一部改正に係る新旧対照表

新	旧
<p>第1 臨床研修省令の趣旨 (略)</p> <p>第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準 1～4 (略)</p> <p>5 臨床研修病院の指定の基準 (1) 基幹型臨床研修病院の指定の基準 (略) ア～シ (略)</p> <p>ス 研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること。 「研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること」とは、研修医の募集定員が以下の(ア)若しくは(イ)の数値を超えないか、又は後述の22により都道府県が調整した募集定員であること。 (ア) 研修医の募集を行う年度を起点として当該病院の過去3年間の研修医の受入実績の最大値。ただし、当該病院からの医師派遣等の実績を勘案し(ウ)、(エ)に規定する方法により定める数を加算する。 (ア)から求められる数値を「A」とする。以下同じ。)</p> <p>(イ) 当該病院が所在する都道府県内にある臨床研修病院及び大学病院が希望する募集定員の合計(当該合計数値を「C」とする。以下同じ。)が、(オ)に規定する当該都道府県の募集定員の上限(当該上限値を「B」とする。以下同じ。)を超える場合は、以下の計算式により算出した値(小数点以下の端数を生じた場合は切り上げた値)とする。<u>ただし、病院が希望する募集定員が、Aを上回った場合、Cを算出する際の当該病院の希望する募集定員をAの値とする。</u> $A \times B / C$</p>	<p>第1 臨床研修省令の趣旨 (略)</p> <p>第2 臨床研修省令の内容及び具体的な運用基準 1～4 (略)</p> <p>5 臨床研修病院の指定の基準 (1) 基幹型臨床研修病院の指定の基準 (略) ア～シ (略)</p> <p>ス 研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること 「研修医の募集定員が、研修医の適正配置の観点から適切であること」とは、研修医の募集定員が以下の(ア)、(イ)の数値を超えないものであること。 (ア) 研修医の募集を行う年度を起点として当該病院の過去3年間の研修医の受入実績の最大値。ただし、当該病院からの医師派遣等の実績を勘案し(ウ)、(エ)に規定する方法により定める数を加算する。(ア)から求められる数値を「A」とする。以下同じ。)</p> <p>(イ) 当該病院が所在する都道府県内にある臨床研修病院及び大学病院が希望する募集定員の合計(当該合計数値を「C」とする。以下同じ。)が、(オ)に規定する当該都道府県の募集定員の上限(当該上限値を「B」とする。以下同じ。)を超える場合は、以下の計算式により算出した値(小数点以下の端数を生じた場合は切り上げた値)とする。 $A \times B / C$</p>

(ウ)～(カ) (略)

(キ) (略)

セ～ニ (略)

(2)～(4) (略)

6～8 (略)

9 研修プログラムの変更又は新設の届出

(1)～(5) (略)

10～21 (略)

22 地域における研修医の募集定員の調整

(1) 地域における臨床研修病院群の形成を促進するため、都道府県は、管轄する地域における各病院の研修医の募集定員について、各病院の研修医の受入実績、地域の実情等を勘案して必要な調整を行うことができること。ただし、以下のア及びイを満たさなければならないこと。

ア 調整した後の管轄地域の病院の募集定員の合計が都道府県の募集定員の上限の値 (B) を超えない範囲内の調整であること。ただし、前述5の(1)ス(イ)によって算出された臨床研修病院及び大学病院の募集定

(ウ)～(カ) (略)

(キ) 当該病院の所在する都道府県内にある臨床研修病院及び大学病院が希望する募集定員の合計が、当該都道府県の募集定員の上限を超えない場合にあっては、当該病院の研修医の受入実績や地域の実情等、一定の条件の下に、募集定員の増員ができること。

(ク) (略)

セ～ニ (略)

(2)～(4) (略)

6～8 (略)

9 研修プログラムの変更又は新設の届出

(1)～(5) (略)

(6) 平成22年度から開始する研修プログラムの変更又は新設の届出
平成22年度から開始する研修プログラムを変更又は新設する場合には、平成21年6月30日までに研修プログラムの変更又は新設の届出を提出すること。

10～21 (略)

員の合計（C）が都道府県の募集定員の上限（B）の値を超えている場合は、当該募集定員の合計を超えない範囲内の調整であること。

イ 募集定員の調整を受ける臨床研修病院及び大学病院の同意が得られていること。

- (2) 地域における研修医の募集定員の調整を円滑に行うことができるよう、都道府県は、前述5の(1)スにより算出された各病院の研修医の募集定員について、管轄する地方厚生局から情報提供を受けることができること。
- (3) 都道府県が研修医の募集定員の調整を行った場合は、管轄する地方厚生局から情報提供を受けて1か月以内に、その調整の結果を当該地方厚生局に提出すること。
- (4) 都道府県が募集定員の調整を行わない場合、各病院の研修医の募集定員は前述5の(1)ス(ア)又は(イ)の数値を超えないものとする。

23 研修医の募集定員に関する特例

前述5の(1)ア(カ)により研修プログラムを設けた場合は、前述5の(1)スにより算出した募集定員に、当該研修プログラムの定員分として4人を加算すること。

24 臨床研修に関する地域協議会

- (1) 地域における研修医の確保、臨床研修の質の向上を図るため、都道府県に、臨床研修に関して関係者が協議する場（以下「地域協議会」という。）を設けることが望ましいこと。
- (2) 地域協議会は、都道府県による設置のほか、臨床研修病院、大学病院、特定非営利活動法人（NPO）等による設置が考えられること。
- (3) 地域協議会は、臨床研修病院、大学病院、医療関係団体、行政担当者等から構成され、以下の項目について協議、検討することが考えられること。
 - ア 地域における臨床研修の質の向上に関すること。

- イ 地域における研修医の確保に関すること。
- ウ 地域における研修医の募集定員の調整に関すること。
- エ 地域における指導医の確保、養成に関すること。
- オ 地域における臨床研修病院群の形成に関すること。

25 研修医の給与について

- (1) 研修医に決まって支払われる手当（時間外手当、当直手当等を除く。）が、年額720万円を超える場合は、病院に対して交付する臨床研修費等補助金を一定程度減額すること。
- (2) この取扱いは、平成23年度に開始する臨床研修から適用することとし、詳細は、平成23年度の臨床研修費等補助金交付要綱において別に定めること。

26 施行期日等

- (1)～(5) (略)

第3 当面の取扱い

1 趣旨

医師臨床研修制度の実施に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性など、地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、当分の間は臨床研修病院の指定基準について以下の取扱いとするものであること。ただし、後述の3及び4については、平成23年3月31日までの取扱いとし、その後の取扱いについては臨床研修の実施状況、地域医療への影響等を踏まえて定めるものであること。

2 単独型臨床研修病院又は管理型臨床研修病院について

臨床研修省令の一部を改正する省令（平成21年4月28日公布 厚生労働省令第105号）附則の規定により、基幹型臨床研修病院とみなされた単独型臨床研修病院又は管理型臨床研修病院が、基幹型臨床研修

22 施行期日等

- (1)～(5) (略)

第3 当面の取扱い

1 趣旨

医師臨床研修制度の実施に伴い、医療機関において医師の確保が困難となる可能性など、地域医療に与える影響を懸念する指摘があることから、当分の間は臨床研修病院の指定基準について以下の取扱いとするものであること。ただし、後述の4については、平成22年3月31日までの取扱いとし、その後の取扱いについては臨床研修の実施状況等を踏まえて改めて検討を行うものであること。

2 単独型臨床研修病院又は管理型臨床研修病院について

臨床研修省令の一部を改正する省令（平成21年4月28日公布 厚生労働省令第105号）附則の規定により、基幹型臨床研修病院とみなされた単独型臨床研修病院又は管理型臨床研修病院が、基幹型臨床研修

病院の指定の基準を満たさない場合にあつては、研修医の募集を行う年度を起点として過去3年間に研修医の受入実績がある場合に限り、基幹型臨床研修病院として指定を継続するものであること。ただし、この取扱いは、平成24年度から臨床研修を開始する研修医の募集期間まで適用し、平成24年3月31日をもって廃止すること。

3 臨床研修病院の募集定員について

(1) 臨床研修病院の募集定員については、前述第2の5(1)スにかかわらず、前述第2の5(1)ス(ア)、(イ)の数値と平成22年度から研修を開始する予定であった研修内定者の実績のいずれかを超えないこととすること。ただし、前述第2の22により都道府県が研修医の募集定員を調整した場合には、都道府県が調整した募集定員とすること。

(2) 平成22年度から開始する研修において、前述第2の5の(1)ア(カ)により研修プログラムを設けた場合は、(1)の適用に当たっては当該研修プログラムの研修内定者について4人の実績があつたものとみなすこと。

4 都道府県の募集定員の上限について

前述第2の5(1)ス(オ)に基づいて算出した都道府県の募集定員の上

病院の指定の基準を満たさない場合にあつては、地域の実情や研修医の受入実績等を十分に考慮して、指定の取消しを行うか否かを定めるものであること。

3 医師不足診療科の研修プログラムの作成について

募集定員が20人以上の基幹型臨床研修病院については、前述の5(1)ア(カ)にかかわらず、将来小児科医になることを希望する研修医又は将来産科医になることを希望する研修医のいずれかを対象とした研修プログラム(募集定員2人以上)を設けることで差し支えないこと。

4 臨床研修病院の募集定員について

臨床研修病院の募集定員については、前述5の(1)スにかかわらず、前述5の(1)ス(ア)、(イ)の数値と平成21年度から研修を開始している研修希望者の数の実績のいずれかを超えないこととすること。

5 医師派遣等について

前述5の(1)ス(エ)④については、平成23年度以降に臨床研修を開始する研修医の募集定員について適用すること。

6 都道府県の募集定員の上限について

前述5の(1)ス(オ)に基づいて算出した都道府県の募集定員の上限の

限の値が当該都道府県内の研修医の受入実績よりも10%以上少ない場合には、前述第2の5(1)ス(オ)にかかわらず、都道府県の募集定員の上限の値を当該都道府県内の研修医の受入実績に0.9を乗じて得た数値(小数点以下の端数は切り上げ)とすること。

第4 検討規定

厚生労働大臣は、臨床研修省令の施行後5年以内に、臨床研修省令の規定について所要の検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとしたこと。当該措置を講ずる際には、前述第3の3及び4については廃止すること。

値が当該都道府県内の研修医の受入実績よりも10%以上少ない場合には、前述5の(1)ス(オ)にかかわらず、都道府県の募集定員の上限の値を当該都道府県内の研修医の受入実績に0.9を乗じて得た数値(小数点以下の端数は切り上げ)とすること。

第4 検討規定

厚生労働大臣は、臨床研修省令の施行後5年以内に、臨床研修省令の規定について所要の検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとしたこと。

新	旧																																																																		
<p style="text-align: right;">様式1</p> <p style="text-align: center;"><u>臨床研修病院指定申請書</u></p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>厚生労働大臣 殿</p> <p style="text-align: right;">病院名 開設者</p> <p>医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第4条又は第5条に基づき、別添のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。</p> <p style="text-align: center;">(中略)</p>	<p style="text-align: right;">様式1</p> <p style="text-align: center;"><u>臨床研修病院指定申請書</u></p> <p style="text-align: right;">平成 年 月 日</p> <p>厚生労働大臣 殿</p> <p style="text-align: right;">病院名 開設者</p> <p>医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第4条又は第5条に基づき、別添のとおり臨床研修病院の指定について申請いたします。</p> <p style="text-align: center;">(中略)</p>																																																																		
<p><u>臨床研修病院指定申請書-1-1</u></p> <p>(中略)</p> <p>・<u>臨床研修病院申請書-1-1から-5-まで及び別紙1</u>については、<u>臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの</u>（不足する項目は<u>適宜加筆すること</u>）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。</p> <p style="text-align: center;">(中略)</p>	<p><u>臨床研修病院指定申請書-1-1</u></p> <p>(中略)</p> <p>・<u>臨床研修病院申請書-1-1から-5-まで、別紙1から別紙4まで及び各様式</u>については、<u>臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの</u>等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。</p> <p style="text-align: center;">(中略)</p>																																																																		
<p><u>臨床研修病院指定申請書-2-1</u></p> <p>(中略)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width:10%; vertical-align: top;">16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）</td> <td style="width:15%;">開催回数</td> <td style="width:15%;">前年度実績： 回、今年度見込： 回 ※申請病院の主催により</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">指導を行う病理医の氏名等</td> <td>* 別紙4に記入</td> <td style="text-align: center;">開催した回数を記載</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剖検数</td> <td>前年度実績： 件、今年度見込： 件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剖検を行う場所</td> <td>当該医療機関の剖検室</td> <td>1. 有</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0. 無 () 大学、() 病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="font-size: x-small;">無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(中略)</p>	16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回 ※申請病院の主催により				指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入	開催した回数を記載			剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件				剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有					0. 無 () 大学、() 病院						無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。				<p><u>臨床研修病院指定申請書-2-1</u></p> <p>(中略)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="4" style="width:10%; vertical-align: top;">16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）</td> <td style="width:15%;">開催回数</td> <td style="width:15%;">前年度実績： 回、今年度見込： 回</td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> <td style="width:15%;"></td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">指導を行う病理医の氏名等</td> <td>* 別紙4に記入</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剖検数</td> <td>前年度実績： 件、今年度見込： 件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>剖検を行う場所</td> <td>当該医療機関の剖検室</td> <td>1. 有</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>0. 無 () 大学、() 病院</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="font-size: x-small;">無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">(中略)</p>	16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回				指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入				剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件				剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有					0. 無 () 大学、() 病院						無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。			
16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）		開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回 ※申請病院の主催により																																																																
		指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入	開催した回数を記載																																																															
		剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件																																																																
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有																																																																
		0. 無 () 大学、() 病院																																																																	
		無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。																																																																	
16. 臨床病理検討会（CPC）の実施状況（基幹型・協力型記入）	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回																																																																	
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入																																																																	
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件																																																																	
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有																																																																
		0. 無 () 大学、() 病院																																																																	
		無を記入した場合は、剖検を実施している大学又は病院を記入してください。																																																																	

臨床研修病院指定申請書-3-

(中略)

19~22 (略)	(略)																		
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他 診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 2. 作業療法士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 3. 臨床心理技術士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 9. その他の精神科技術職員： _____名(常勤： 名、非常勤： 名)																		
24. 協力型臨床研修病院としての研修実績 (基幹型記入)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>受入研修医数</th> <th>研修期間</th> <th>基幹型臨床研修病院名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>()名</td> <td>× ()月</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>()名</td> <td>× ()月</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>()名</td> <td>× ()月</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td>()名</td> <td>× ()月</td> <td>()</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計月数</td> <td>()月</td> </tr> </tbody> </table>	受入研修医数	研修期間	基幹型臨床研修病院名	()名	× ()月	()	()名	× ()月	()	()名	× ()月	()	()名	× ()月	()	合計月数		()月
受入研修医数	研修期間	基幹型臨床研修病院名																	
()名	× ()月	()																	
()名	× ()月	()																	
()名	× ()月	()																	
()名	× ()月	()																	
合計月数		()月																	

臨床研修病院指定申請書-3-

(中略)

19~22 (略)	(略)
23. 精神保健福祉士、作業療法士その他 診療要員の配置状況 (基幹型・協力型記入) <small>精神科の研修を行う臨床研修病院については記入してください。</small>	1. 精神保健福祉士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 2. 作業療法士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 3. 臨床心理技術士： 名(常勤： 名、非常勤： 名) 9. その他の精神科技術職員： _____名(常勤： 名、非常勤： 名)
(新規)	(新規)

臨床研修病院指定申請書－４－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

25. ～29. (略)	(略)
--------------	-----

臨床研修病院指定申請書－４－

*ここからは研修プログラムごとに記入してください。

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

24. ～28. (略)	(略)
--------------	-----

臨床研修病院指定申請書－５－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

29. (続き) ～33. (省略)	(省略)
--------------------	------

臨床研修病院指定申請書－５－

病院施設番号： 臨床研修病院の名称：

28. (続き) ～32. (略)	(略)
-------------------	-----

(記入要領)

- 1～22 (略)
- 23 「臨床病理検討会 (CPC) の実施状況」欄について
- (1) 「開催回数」欄は、申請病院の主催の下に開催したCPCの申請年度の前年度の開催回数及び申請年度の開催見込数を記入すること。
- (2) 「剖検数」欄は、申請年度の前年度の剖検件数及び申請年度の剖検見込数を記入すること。
- (3) (略)
- 24～30 (略)
- 31 「協力型臨床研修病院としての研修実績」欄は、申請病院が、協力型臨床研修病院として研修医に対して臨床研修を行った際の入人数、受入期間及び当該臨床研修を管理していた基幹型臨床研修病院名について記入すること。
- 32～36 (略)
- 別表、別表1 (略)

(記入要領)

- 1～22 (略)
- 23 「臨床病理検討会 (CPC) の実施状況」欄について
- (1) 「開催回数」欄は、申請年度の前年度の開催回数及び申請年度の開催見込数を記入すること。
- (2) 「剖検数」欄は、申請年度の前年度の剖検件数及び申請年度の剖検見込数を記入すること。
- (3) (略)
- 24～30 (略)
- 31～35 (略)
- 別表、別表1 (略)

13. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：
病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			合 計
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 0内は救急件数又は分 娩件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(略)

13. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：
病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又は		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 0内は救急件数又は分 娩件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(略)

13. 診療科ごとの研修医の数

(略)

(平成 年度分)		臨床研修病院の名称：												
		病院施設番号：												
基幹型病院名	担当分野	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

※ (略)

※ (略)

※ (略)

※ 担当分野が選択必修科目又は選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

13. 診療科ごとの研修医の数

(略)

(平成 年度分)		臨床研修病院の名称：												
		病院施設番号：												
基幹型病院名	担当分野	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	

※ (略)

※ (略)

※ (略)

2.5. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

1～4 (略)	(略)		
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜量を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修、選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。		
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間
(記入例) ××科	1234567	〇〇病院	〇か月
必修 科目	内科		か月
	救急部門		か月
	地域医療		か月
病院で 定めた 必修科 目			か月
			か月
			か月
選択 必修 科目			か月
			か月
			か月
選択 科目			か月
			か月
備考:	選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。		

※外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科の欄は病院で定めた必修科目が選択必修科目の欄に必ず設け、記入すること。

2.4. 研修プログラムの名称及び概要

(略)

1～4 (略)	(略)		
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜量を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。		
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間
(記入例) ××科	1234567	〇〇病院	〇か月
(記入例) △△科	7654321	□□病院	△か月
内科			か月
救急部門			か月
地域医療			か月
外科			か月
麻酔科			か月
小児科			か月
産婦人科			か月
精神科			か月
そ の 他			か月
			か月
			か月
備考:			

(略)

病院施設番号:	臨床研修病院の名称:
臨床研修病院群番号:	臨床研修病院群名:

6. 研修スケジュール (一年次・二年次:いずれかに○)		プログラム番号											
臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。 *1													
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5											
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3											
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科	2											

*1: (略)

*2: (略)

*3: 選択必修科目や選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

(略)

病院施設番号:	臨床研修病院の名称:
臨床研修病院群番号:	臨床研修病院群名:

6. 研修スケジュール (一年次・二年次:いずれかに○)		プログラム番号											
臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。 *1													
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5											
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3											
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科	2											

*1: (略)

*2: (略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名
開設者

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

(中略)

・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-から-5-まで及び別紙1については、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの（不足する項目は適宜加筆すること）等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。

・項目番号1から24までについては、年次報告において記入してください。

・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号25から33までについても記入してください。

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-2-

(中略)

15. 臨床 病理検討会 (CPC) の実施状況 (基幹型・ 協力型記 入)	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回 ※報告・届出病院の主催の	
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入 下に開催した回数を記載	
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件	
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有
			0. 無 () 大学、() 病院
<small>無を記入した場合は、剖検を実施している大学及び病院を記入してください。</small>			

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-

平成 年 月 日

厚生労働大臣 殿

病院名
開設者

医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令（平成14年厚生労働省令第158号）第12条に基づき、年次報告書を提出いたします。

また、併せて、同省令第9条に基づき、1. 研修プログラムの変更、2. 研修プログラムの新設を届け出ます。（研修プログラムを変更する場合には「1. 研修プログラム変更」に、研修プログラムを新設する場合には「2. 研修プログラムの新設」に○をつけてください。）

(中略)

・年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-1-から-5-まで及び別紙1から別紙3までについては、臨床研修プログラム検索サイトの画面を印刷したもの等必要な項目がわかるものを代わりに添付していただいても構いません。

・項目番号1から26までについては、年次報告において記入してください。

・研修プログラムの変更・新設の届出の場合は、項目番号27から33までについても記入してください。

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-2-

(中略)

15. 臨床 病理検討会 (CPC) の実施状況 (基幹型・ 協力型記 入)	開催回数	前年度実績： 回、今年度見込： 回	
	指導を行う病理医の氏名等	* 別紙4に記入	
	剖検数	前年度実績： 件、今年度見込： 件	
	剖検を行う場所	当該医療機関の剖検室	1. 有
			0. 無 () 大学、() 病院
<small>無を記入した場合は、剖検を実施している大学及び病院を記入してください。</small>			

(中略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-3-

(中略)

23. 当該病院からの医師派遣実績 ※募集定員を変更する場合は、別紙5 も提出すること。	○派遣実績 名	→	募集定員加算 名
	※ 募集定員加算の人数は、報告・届出年度の翌年度の募集定員を算出する際に用いる医師派遣等の加算人数を記入すること。(記入要領 25 を参照)		
○地域医療対策協議会等の意向の把握 (有・無)			
※ 該当する方を○で囲むこと。			

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-4-

病院施設番号： _____ 臨床研修病院の名称： _____

項目 24 については、報告時に必ず記入してください。	※	
24 (略)		(略)
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。研修プログラムの変更又は新設の場合は、上記内容と併せて以下の内容についても記入してください。		

(中略)

(記入要領)

- 1~18 (略)
- 19 「臨床病理検討会 (CPC) の実施状況」欄について
- (1) 「開催回数」欄は、報告・届出病院の主催の下に開催したCPCの報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - (3) (略)
- 20~30 (略)

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-3-

(中略)

23. 当該病院からの医師派遣実績	派遣実績 名	→	募集定員加算 名

年次報告書、研修プログラム変更・新設届出書-4-

病院施設番号： _____ 臨床研修病院の名称： _____

項目 24, 25, 26 については、報告時に必ず記入してください。	※	
24 (略)		(略)
※ここからは研修プログラムごとに記入してください。		

(中略)

(記入要領)

- 1~18 (略)
- 19 「臨床病理検討会 (CPC) の実施状況」欄について
- (1) 「開催回数」欄は、報告・届出年度の前年度の開催回数及び報告・届出年度の開催見込数を記入すること。
 - (2) 「剖検数」欄は、報告・届出年度の前年度の剖検件数及び報告・届出年度の剖検見込数を記入すること。
 - (3) (略)
- 20~30 (略)

別表、別紙1 (略)

1 2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又 是		精 神 科	その他の研修を行う診療科			合 計
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 0内は救急件数又は分 焼件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(略)

別表、別紙1 (略)

1 2. 診療科ごとの入院患者・外来患者の数

別紙2

(略)

臨床研修病院の名称：

病院施設番号：

区 分	内 科	外 科	救 急 部 門	小 児 科	産 婦 人 科	又 是		精 神 科	その他の研修を行う診療科			
						産 科	婦 人 科					
年間入院患者実数 0内は救急件数又は分 焼件数			()		()	()						
年間新外来患者数												
1日平均外来患者数 0内は年間外来診療 日数	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()
平均在院日数												
常勤医師数 (うち指導医数)	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

(略)

1.2. 診療科ごとの研修医の数

(略)

(平成 年度分)							臨床研修病院の名称：						
							病院施設番号：						
基幹型病院名	担当分野	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

※ (略)

※ (略)

※ (略)

※ 担当分野が選択必修科目又は選択科目の場合は、受け入れる研修医の延人数は、受け入れ予定の最大数を記入すること。

1.2. 診療科ごとの研修医の数

(略)

(平成 年度分)							臨床研修病院の名称：						
							病院施設番号：						
基幹型病院名	担当分野	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

※ (略)

※ (略)

※ (略)

28. 研修プログラムの名称及び概要
(略)

1～4 (略)		(略)	
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜量を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修、選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。	
		病院施設番号	病院又は施設の名称
(記入例) ××科		1234567	〇〇病院
必修 科目	内科		〇か月
	救急部門		か月
	地域医療		か月
病院で 定めた 必修科 目			か月
			か月
			か月
			か月
選択 必修 科目			か月
			か月
			か月
			か月
選択 科目			か月
			か月
備考： 選択必修科目・・・〇つの診療科の中から〇つ以上を必ず選択。			

※外科、麻酔科、小児科、産婦人科、精神科の欄は病院で定めた必修科目か選択必修科目の欄に必ず設け、記入すること。

28. 研修プログラムの概要
(略)

1～4 (略)		(略)	
5. 臨床研修を行う分野		研修分野ごとの病院又は施設 (研修分野ごとの研修期間) * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜量を分割してすべての病院又は施設の名称 (病院施設番号) を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに月単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択必修科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。	
		病院施設番号	病院又は施設の名称
(記入例) ××科		1234567	〇〇病院
(記入例) △△科		7654321	□□病院
内科			か月
救急部門			か月
地域医療			か月
外科			か月
麻酔科			か月
小児科			か月
産婦人科			か月
精神科			か月
そ の 他			か月
			か月
			か月
			か月
備考：			

(略)

病院施設番号:	臨床研修病院の名称:
臨床研修病院群番号:	臨床研修病院群名:

6. 研修スケジュール (一年次・二年次:いずれかに○)		プログラム番号											
臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。 *1		(略)											
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5											
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科		3										
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科		2										

*1: (略)

*2: (略)

*3: 選択必修科目や選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

(略)

病院施設番号:	臨床研修病院の名称:
臨床研修病院群番号:	臨床研修病院群名:

6. 研修スケジュール (一年次・二年次:いずれかに○)		プログラム番号											
臨床研修開始月を基準に各月の研修人数を記入してください。 *1		(略)											
病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 *2	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5											
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科		3										
凡例 □△病院 (□△□△□△)	外科		2										

*1: (略)

*2: (略)

30. 指導医等の氏名等

病院施設番号:

臨床研修病院の名称:

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	医師登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		

※ (略)

※ (略)

※ (略)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

*研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

*指導医・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ (略)

28. 指導医等の氏名等

病院施設番号:

臨床研修病院の名称:

担当分野	氏名	所属	役職	臨床経験年数	指導医講習会等の受講経験 有:○ 無:×	資格等	医師登録		プログラム番号	備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 指導医
							番号	年月日		

※ (略)

※ (略)

※ (略)

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び指導医については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ (略)

医師派遣等加算の算出基礎資料

病院名

○医師派遣等の実績 人 (※医師派遣等加算の対象となる医師派遣等の実績数)

(算出基礎)

NO.	対象医師名	診療科 <small>※記入は任意</small>	臨床経験 年数	受入病院名	受入病院が所在 する都道府県	派遣開始時期 又は 前年度3月時点の受入年数	派遣形態 <small>※記入は任意</small>
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

(注) 1 記入項目は、病院の研修医募集定員の設定に際し、募集定員に加算を行うための基礎資料となるものである。

本様式例については、参考に示しているものであり、既に作成している様式があれば、それを代用して差し支えない。その際、必須項目として、①対象医師名、②臨床経験年数、③受入病院名、④受入病院が所在する都道府県、⑤派遣開始時期を明記すること。

2 募集定員は、研修医の募集を行う年度の前年度末の時点で医師派遣等が行われている常勤の医師数が20人以上の病院に
加算される。従って、前述医師数が20人未満の病院は、記入・提出の必要はない。

3 対象となる医師は、医師免許取得後7年以上15年以下の臨床経験を有し、受入病院で常勤として勤務すること、かつ、
受入病院で勤務する期間が継続して1年以上3年以下であることが要件となる。

4 診療科については、対象医師の専門診療科を想定している。把握している範囲での記入で差し支えない。

なお、医師派遣等を行う病院が用いている通称名（1外科、2内科など）で差し支えない。

- 5 臨床経験年数とは、医師免許取得後、病院等での臨床経験年数を指し、1年未満の端数については、切り捨て処理を行う。
ただし、医師免許取得後15年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはしない。
- 6 都道府県域を超えて医師派遣等を行っている場合は、受入病院が所在する都道府県名を記入すること。
同一県内に医師派遣等を行っている場合は空欄で差し支えない。
- 7 研修医の募集を行う年度の前年度3月時点の受入年数について、1年未満の端数がある場合は、その端数を切り捨てる。
ただし、受入年数が3年を超えるものについては、募集定員の加算の対象とはしない。
- 8 派遣形態とは、平成21年5月11日医政局長通知（医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に関する省令の施行について）第5（1）ス（エ）①の示すア）～ウ）のいずれかを記入すること。
- ア） 病院が、当該病院に勤務する医師を、出向などにより、当該病院以外の受入病院に勤務させる場合
- イ） 病院が、当該病院に勤務経験のある医師を、当該病院以外の受入病院との主たる調整役になって、当該病院以外の受入病院に勤務させる場合
- ウ） 病院が、労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律（昭和60年法律第88号）に基づき、地域医療の確保等のために医師を派遣する場合

様式9～様式16（略）

様式9～様式16（略）

